OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	OUKA News Letter : 第2号
Author(s)	大阪大学附属図書館 電子コンテンツ担当
Citation	OUKA News Letter. 2019, 2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/73367
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

OUKA News Letter

第2号　2019.10

OUKAニュース

世界リポジトリランキング・機関リポジトリ部門でOUKAが国内2位にランクイン！

2019年8月にスペイン高等科学研究院（CSIC）が発表した世界の機関リポジトリランキング “TRANSPARENT RANKING: Institutional Repositories by Google Scholar (July 2019)” において、
大阪大学学術情報庫OUKAが世界24位（国内2位）にランクインいたしました。[1]

2017年7月期の世界179位（国内8位）、2018年11月期の世界32位（国内2位）からさらに順位を伸ばしています。

順位は Google Scholar にインデックスされたコンテンツの数に基づき付与されたものとのことです。

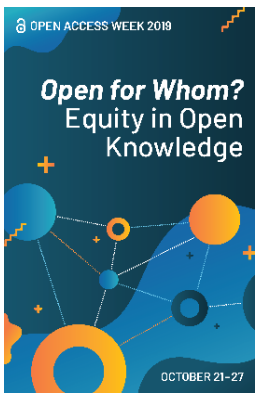
大阪大学学術情報庫OUKAとは？

大阪大学の教育研究活動から生み出される論文などの学術成果を電子的に公開・保管し、オープンアクセスを推進する大阪大学の事業により構築したデータベースです。

2007年の事業開始以来、学術雑誌論文、紀要論文、博士論文、会議発表資料、研究報告書など本学の教職員ならびに大学院生のさまざまな学術成果を、インターネットを通じて全世界に公開してまいりました。

1. TRANSPARENT RANKING:
Institutional Repositories by Google Scholar (July 2019)（Ranking Web of repositories）
http://repositories.webometrics.info/en/institutional

2019年のオープンアクセスウィークは10月21日（月）～27日（日）に開催



毎年10月の最終週に世界的規模で展開されるオープンアクセスウィークには、各地でオープンアクセスに関連する様々なイベントが実施されます。

主催する米国・SPARC から発表された2019年のテーマは “Open for Whom？ Equity in Open Knowledge” です。[2]

期間中、大阪大学附属図書館でも館内でのポスター掲示やリーフレットの設置を行います。

2. International Open Access Week　http://www.openaccessweek.org/

特集記事

Switching-ON OU+OA

このコーナーでは、大阪大学で研究活動に携わる皆様にオープンアクセス関連情報をお届けいたします。

今回のテーマ：自著論文をオープンアクセスにする方法

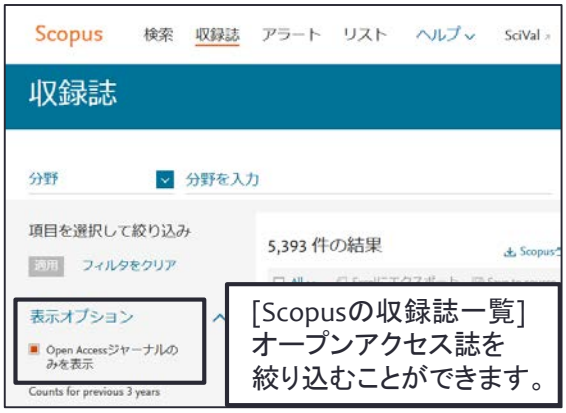
オープンアクセスには**グリーンオープンアクセス**と**ゴールドオープンアクセス**の二つがあり、論文のオープンアクセス化のための方法もそれぞれ異なっています。

学術雑誌自体を無料公開する ゴールドオープンアクセス

ゴールドオープンアクセスは、学術雑誌自体を誰もが無料で読めるように公開するものです。

例えば一つの方法として、オープンアクセスジャーナルへの投稿が挙げられます。

現在では多くのオープンアクセスジャーナルが刊行され、Scopus収録誌だけでも5000タイトル以上が存在します。(※2019年10月10日確認)



こうした雑誌の出版にかかるコストは、論文の投稿者が出版社に支払うAPC (Article Processing Charge; 論文出版加工料)で賄われるケースが多いです。

また、非オープンの購読紙の中にも、投稿時にAPCを支払うことで論文を無料公開とするオプションを設定している雑誌（ハイブリッドジャーナル）があります。こうしたオプションを選択するのも一つの方法です。

セルフアーカイブで論文を無料公開する グリーンオープンアクセス

グリーンオープンアクセスは、学術雑誌に投稿した論文あるいはプレプリントを、研究者自身が自らのホームページやリポジトリ等に無料で公開（セルフアーカイブ）するものです。

リポジトリとはセルフアーカイブによる論文アップロードの受け皿となるサービスのことで、下記のような種類があります。

機関リポジトリ

大学や研究機関が設置。
構成員の研究成果を収録。

主題リポジトリ ・ プレプリントサーバ

研究者コミュニティが開設。
特定の学術分野の論文やプレプリントを収録。

セントラルリポジトリ

政府機関が設置。
助成を受けた研究の成果を収録。

なお、セルフアーカイブにあたっては、著作権の取り扱いに注意が必要です。

学術雑誌に投稿した論文がアクセプトされた際、多くのケースで出版者への著作権譲渡の契約を交わすこととなります。ただし、主要学術誌の大多数が、一定の条件の下で著者によるセルフアーカイブを認めています。

セルフアーカイブに関するポリシーは、著作権譲渡契約書の中に記載されているほか、出版社のwebサイト上でも公開されています。

二つのオープンアクセスは、下記のようにまとめられます。

	ゴールドオープンアクセス	グリーンオープンアクセス
論文が公開される場所	出版者のwebサイト（通常の論文と同様）	著者のホームページ、リポジトリ等
出版者への支払いの有無	ほとんどの場合、あり	なし
注意点	投稿料の取得のみを目的とする悪質な雑誌に注意する必要がある	著作権の取り扱いに注意する必要がある

大学によるオープンアクセス支援事業をご存じですか？

大阪大学に所属する教職員等を対象とするオープンアクセス支援事業をご紹介します。
研究成果のオープン化に際しては、ぜひご活用ください。

ゴールドオープンアクセス　APCの補助

2019年度の事業として、研究推進部が英語論文のAPC補助サービスを提供しています。
詳しくは下記URLをご確認ください。

英語論文のオープンアクセス掲載料支援
https://my.osaka-u.ac.jp/admin/kensui/open_access_publishing_support_0

グリーンオープンアクセス　機関リポジトリ

本学の機関リポジトリである大阪大学学術情報庫OUKAにおいて、研究成果物を公開することができます。

2019年9月末日時点でOUKAは68,006件のコンテンツを収録していますが、その中には10,470件の学術雑誌論文、293件の研究報告書が含まれています。

OUKAへのコンテンツ登録・公開は無料で、公開後も図書館がデータの維持・管理を担当します。

登録・公開の詳細につきましては当ニュースレターの裏表紙をご覧ください。

大阪大学学術情報庫OUKA
https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/

OUKA・公開画面のイメージ

参考資料

尾城,孝一　杉田,茂樹 木下,直　松本,侑子 石田,唯 井上,知永理 大原,司 横井,慶子(2017).
オープンアクセスハンドブック 第2版　東京大学附属図書館
http://hdl.handle.net/2261/72694　(CC-BY-SA)

附属図書館・電子コンテンツ担当からのお知らせ

あなたの論文を、OUKAで公開しませんか?

OUKAで論文を公開すると、世界中の読者が無料でアクセスできます。

著作権調査など、公開にあたり必要な作業は図書館で行います。
コンテンツ公開のご依頼やお問い合わせ、ご相談など、まずはお気軽に
附属図書館・電子コンテンツ担当までご連絡ください。

OUKAちゃん

OUKAに登録するメリット

（１） 研究成果の可視性・知名度の向上につながる
（２） 研究成果が無料で永続的に維持・管理される
（３） 冊子体が無くともボーンデジタルコンテンツとして研究成果を公開できる

公　開　ま　で　の　フ　ロ　ー

1. 下記のお問い合わせ先に**研究成果を送付**ください
2. 図書館で**著作権を調査**します
3. 著作権上問題が無いものについて図書館で**登録作業**を行います
4. インターネットで**無料公開**されます

登　　録　　の　　条　　件

研究成果を登録できる方

（１）本学に在職し、又は在職した役員及び教職員。
（２）本学大学院（博士前期課程及び修士課程を除く。）に在学し、又は在学した大学院生。
（３）第１号に掲げる者を構成員に含む団体。
（４）その他、附属図書館長が適当と認めた者。

登録することができる研究成果の種類

学術雑誌論文、博士論文、紀要論文、研究成果報告書、図書、会議発表用資料、教材、
本学所蔵の学術情報資料
その他、附属図書館長が適当と認めたもの

お　問　い　合　わ　せ　先

附属図書館・電子コンテンツ担当　ouka@library.osaka-u.ac.jp

〒560-0043 豊中市待兼山町1-4
企画・編集 大阪大学附属図書館　電子コンテンツ担当
電話：06-6850-5071 FAX:06-6850-5052